第１号様式

政　治　団　体　設　立　届

令和　　年　　月　　日

総　務　大　臣
岡山県選挙管理委員会　　殿

政治団体の名称

事務所の所在地

代 表 者 の 氏 名

政治資金規正法第６条第１項の規定により、下記のとおり届け出ます。

（ふりがな）		政治団体の区分 ☐ 政党　☐ 政党の支部　☐ 政治資金団体 ☐ 政治資金規正法第18条の２第１項の規定による政治団体 ☐ その他の政治団体　☐ その他の政治団体の支部	
名　　称		国会議員関係政治団体の区分 ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体 ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体 ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第３号に係る国会議員関係政治団体	
目　　的	別 紙 の と お り	組 織 年 月 日	令和　　年　　月　　日
主たる事務所の所　在　地	（〒　　） （電話　　）		
主たる活動区域			

	氏名（ふりがな）	住　　所	生 年 月 日	選任年月日
代　表　者		（〒　　） （電話　　）		令和 ．　．
会 計 責 任 者		（〒　　） （電話　　）		令和 ．　．
会計責任者の職 務 代 行 者		（〒　　） （電話　　）		令和 ．　．

支 部 の 有 無	☐ 有 ☐ 無	課 税 上 の 優 遇 措 置 の 適 用 関 係 の 有 無	☐ 有 ☐ 無

政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体	代表者である公職の候補者に係る公職の種類	
政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体	公職の候補者の氏名(ふりがな)	公職の候補者に係る公職の種類
政治資金規正法第19条の７第１項第３号に係る国会議員関係政治団体	主宰する衆議院議員又は参議院議員の氏名（ふりがな）	主宰する衆議院議員又は参議院議員に係る公職の種類
	主要な構成員である衆議院議員又は参議院議員の氏名（ふりがな）	主要な構成員である衆議院議員又は参議院議員に係る公職の種類

（備　考）

1　政党の支部又はその他の政治団体の支部にあっては、「名称」欄にその名称を記載するとともに、当該支部を支部とする政党又はその他の政治団体の名称を「（本部）何々」の例により記載すること。

2　「□」内には、該当するものに「✓」を記入することとし、「政治団体の区分」欄の中の該当する「□」に「✓」を記入するとともに、「国会議員関係政治団体の区分」欄の中の該当する「□」にも「✓」を記入すること。

3　「組織年月日」欄には、政治団体の組織の日又は法第３条第１項各号又は第５条第１項各号の団体となった日を記載すること。

4　「主たる事務所の所在地」欄には、例えば、「岡山県○○市××町□丁目△番☆号○○会館○号室」というように詳細に記載すること。

5　「主たる活動区域」欄には、活動区域が岡山県の区域内である政治団体にあっては、例えば「岡山県」、「□□市」、「○○郡△△町及び××町」というように具体的に記載し、２以上の都道府県にわたる政治団体にあっては、例えば「全国」、「中国各県」、「岡山県及び兵庫県」というように具体的に記載すること。

6　「課税上の優遇措置の適用関係の有無」とは、租税特別措置法第41条の18第１項各号のいずれかに該当するか否かにより記入すること。

7　「代表者である公職の候補者に係る公職の種類」欄及び「公職の候補者に係る公職の種類」欄には、衆議院議員又は参議院議員の区分により、その職にある者にあっては「衆議院議員(現職)」、その職の候補者及び候補者となろうとする者にあっては、「衆議院議員(候補者等)」の例により記載すること。また、「主宰する衆議院議員又は参議院議員に係る公職の種類」欄及び「主要な構成員である衆議院議員又は参議院議員に係る公職の種類」欄には、衆議院議員又は参議院議員の区分により、「衆議院議員(現職)」の例により記載すること。

8　法第19条の７第１項第３号に係る国会議員関係政治団体の主要な構成員が多数の場合には、「政治資金規正法第19条の７第１項第３号に係る国会議員関係政治団体」欄は別紙として添付すること。

9　代表者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。

10　政党、政治資金団体又はその他の政治団体がこの届出をする際には、法第６条第２項に規定する綱領、党則、規約その他の政令で定める文書を併せて提出すること。